

経営会議の内容

件 名	大和市文化芸術振興基本計画（第３期）について
所 管 部	文化スポーツ部
日時・場所	平成３０年１１月２１日（水）１０：４０ ～ １１：２０ 政策会議室
出 席 者	市長、副市長、教育長、市長室長、政策部長、総務部長、市民経済部長、環境農政部長、健康福祉部長、こども部長、文化スポーツ部長、街づくり計画部長、都市施設部長、病院事務局長、消防長、教育部長、議会事務局長、文化振興課長
提 出 理 由	大和市文化芸術振興基本計画（第３期）を策定するにあたり、その内容について了承を得るため
会議経過	【主な意見等】 ・ 本計画案は、文化芸術基本法に定める地方文化芸術推進基本計画を担うということなので、国の計画を参酌して策定しているという理解で良いか。 （所管部）国の新たな計画はかなり広範になっているが、多くの部分は、文化芸術振興基本条例の理念に盛り込まれている。本市の計画は、条例に基づき策定しているため、国の新たな計画の内容を重点的に反映したというよりは、これまでの施策にバランスよく取り組めるように計画案を策定してきた。ただ、文化振興課だけでは推進できない取り組みも掲載しているので、その点については、関係部と連携しながら進めていきたいと考えている。 ・ 文化芸術基本法では、文化芸術を単にイベントとして捉えるのではなく、街づくりのインフラのように捉えている。文化スポーツ部だけでは担えない部分も法律には記載されているので、今後、様々な部署との連携が必要になると感じる。 （所管部）シリウスの開館により、人の流れなども変わってきている。文化芸術が、街づくりにもつながっているということの現れだと感じる。今後、様々な部署と連携していきたい。 ・ 平成３０年５月と６月に文化芸術に関する調査を実施しているようだが、それぞれの内容は。 （所管部）５月は、無作為抽出した市民を対象として実施したアンケート調査で、６月は、文化芸術団体を対象とした調査である。 ・ 市民意見を聴取する機会として市民討議会を開催しているようだが、何名に開催案内を郵送したのか。 （所管部）１８歳から３９歳までの市民、３，５００名に開催案内を送付した。 ・ 市民討議会で得られた意見の中で、「交通弱者の方へのサポート」という提案があったということだが、具体的にどのような内容だったのか。 （所管部）文化芸術イベントを開催する際に、交通弱者の方が参加しやすい環境を整えることが必要ではないかという意見だった。当日は台風が接近しており、開催も危ぶまれる状況であったが、３９名もの方に参加いただき、貴重なご意見をたくさんいただくことができた。 ・ 国は、文化芸術振興基本法から文化芸術基本法に名称を変更している。振興が除かれた意図はどのようなところにあるか。 （所管部）従来の文化芸術の振興にとどまらず、観光や街づくりとの連携も視野に入れた総合的、計画的な推進を目的として、国は名称を変更したものと考えている。

	・方策２－３に、「文化的景観」という言葉があるが、どのようなイメージかを教えてほしい。 （所管部）大和市内の歴史が感じられるような街並みなどのことをイメージしており、フィルムコミッション事業等を通じて発信していきたいと考えている。 ・「文化的景観」という言葉だけではわかりにくいところもあるかと思う。今後、様々なところで意見を聞いていくと思うので、必要があれば修正も検討してほしい。 ・青少年の世界における独自の文化としてサブカルチャーがある。一方で、これまで引き継がれてきた文化もある。この２つが混ざり合い、新たな形となったときに、大和の文化芸術にオリジナリティが生まれてくるものだと感じる。 ・身近なところで幸せを感じる市民が増えていくことが望ましいと思うが、そのうえで、文化芸術の振興は重要な役割を果たすものであるので、新たな計画に基づいてしっかりと施策を進めてほしい。 ・国が法律名称を「文化芸術振興基本法」から「文化芸術基本法」に変えた趣旨に鑑み、本市の計画の名称も、「文化芸術基本計画」に変えてはどうか。 （所管部）本市の文化芸術に関する取り組み状況を考えると、街づくりや観光との連携は重要であるが、現時点では、総合的な推進を図る段階までには達していないため、まずはその足掛かりとしても、文化芸術そのものを振興する視点で進めていきたいと考えている。 ・現時点では、まだ文化芸術基本法の範囲にまで踏み込んでいないということであるが、第４期計画を策定する際には、文化芸術基本法に即した計画となるか。また、その際には計画の名称も「文化芸術基本計画」とするのか。 （所管部）第４期計画の策定までの期間に、法が意図している文化芸術の総合的な推進が図れるよう、街づくりや観光をはじめ、全庁的な連携について検討をしていきたい。また、この際には、名称を「文化芸術基本計画」へ変更する可能性も高いと考えている。
会議結果	案の通り進めていく。